

地球惑星科学委員会 IUGG 分科会小委員会の設置について

分科会等名： IACS 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>国際雪氷圏科学協会 (International Association of Cryospheric Sciences ; IACS) は、国際測地学及び地球物理学連合 (International Union of Geodesy and Geophysics ; IUGG) を構成する八つの学協会の一つであり、国際協力を通して雪氷圏科学の発展を促進することを使命としている。</p> <p>本小委員会は、我が国における IACS の対応組織であり、国内の関連学会・研究者が IACS の活動を通して雪氷圏科学の研究促進と、雪氷災害の軽減などの社会貢献を行う活動を支援する。当該分野に関して、日本学術会議の理念に沿った国際対応を具体化するのが、本小委員会の設置目的である。</p> <p>国内における IACS の関連学会は複数あり、単一の学会を IACS の国内対応組織とすることが困難であるため、本小委員会の設置が不可欠である。</p>
4	審議事項	IACS に関連する国際及び国内研究の促進と普及及び社会貢献、IACS 役員や IACS が授与する各種の賞の推薦などに係る審議に関すること
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	